



「ウルシ」のしるで、かぶれるのはなぜ

かぶれるのはアレルギー^{たいしつ}体質^{ひと}の人

「かぶれ」というのは、赤い^{あか}ぶつぶつができて、はれて、かゆくなったりすることです。昔^{むかし}から、「ウルシ」は、かぶれの^{げんいん}原因^{ゆうめい}として有名な^{じゆえき}ものです。「ウルシ」のしる(樹液)にふくまれる、ウルシオールやラッコールが^{げんいん}原因^{げんいん}で、しるにふれると、かぶれるのです。しかし、しるにふれたからといって、だれでもが、かぶれるわけではありません。

初めて「ウルシ」のしるが^{はじ}皮膚^ひにつくと、^{きゆうしゆう}吸収^{からだ}されて、^{なか}体^{はんのう}の中に「ウルシ」に^{せいぶん}反応^{せいぶん}する成分^{せいぶん}ができます。そして、次に「ウルシ」のしるが^{つぎ}皮膚^ひについたときに、その成分^{せいぶん}と「ウルシ」とが^ひ皮膚^{なか}の中で^{たたか}戦^{はんのう}います。これが「かぶれ」としてみられるわけで、アレルギー^{はんのう}反応^{はんのう}とよばれる^{じょうたい}状態^{じょうたい}です。アレルギー^{ぶつしつ}という^{たい}のは、ある物質^おに対して^{つよ}起こる^{はんのう}、強い^{つよ}反応^{はんのう}のことで、人^{ひと}によって、アレルギー^{はんのう}反応^おを起こし^{たいしつ}やすい^{ひと}体質^{ひと}の人^{ひと}があるので、そのような人は、かぶれやすいのです。

「かぶれ」を^お起こす^{げんいん}原因^{げんいん}となるものはほかにもある

「かぶれ」を^お起こす^{げんいん}原因^{げんいん}となるものは、「ウルシ」のほかにもあります。ギンナン、イチジク、サクラソウなどで、そのほかにも、お母^{かあ}さんやお姉^{ねえ}さんが使う^{つか}化粧品^{けしょうひん}も、「かぶれ」を^お起こす^{げんいん}原因^{げんいん}となることがあります。(監修・保志 宏)

